

# （公財）日教弘 教育研究助成事業 2026 年度 弘済会しが教育賞（ユース部門）募集要項

滋賀県内の学校園に勤務する若手教職員が取り組む実践的教育研究を公表する機会として、学校教育の向上発展に資することが期待されるものを表彰し、副賞を贈呈して取組の発展深化を支援することを目的とします。2026 年度は、下記の要項により実施します。

1 主催 公益財団法人 日本教育公務員弘済会 滋賀支部

2 後援 滋賀県教育委員会

### 3 募集の要件

- ◇ ユース部門への応募資格は、県内に施設がある国・公・私立の幼・小・中・高・特別支援学校及び教育機関において「応募時において満36歳未満の教職員（臨時・非常勤の講師等を含む）」とします。
- ◇ 実践内容は、2024年度以降に研究実践したものとします。
- ◇ 実践内容は、既に報告・発表・公表されていてもかまいません。  
教員対象の研修等での工夫された教育実践を当支部所定の様式でまとめたものも応募できます。
- ◇ 昨年度にユース部門において「最優秀賞」「優秀賞」を受賞した場合、または、今年度個人・グループ部門に応募した場合は、応募内容に関わらず今年度はユース部門に応募できません。
- ◇ 応募について「最優秀賞」「優秀賞」「優良賞」「入選」の選考を行い、表彰状と副賞を贈呈します。各賞の編数は、選考結果により変更することがあります。

### 4 表彰および副賞、募集期間、応募方法

最優秀賞	3編 副賞 2万円	募集期間  6月1日から10月28日 当支部事務局に必着
優 秀 賞	6編 副賞 1万円	
優 良 賞	10編 副賞 5千円	
入 選	30編 副賞 QUO Card 1,000円	
応募方法	A4判1枚片面(10.5P) MS明朝 本文1,600字程度の実践報告 *様式は「弘済会しが教育賞【ユース部門】教育実践報告」を使用してください。 *図表や写真等も、所定の様式内に収めてください。 ○「2026年度弘済会しが教育賞応募書【ユース部門】」を作成し実践報告を添付して、当支部へ提出してください。	

### 5 選考、決定と通知、選考基準

#### (1) 選考方法

- ◇ 選考基準により、弘済会しが教育賞選考委員会で選考し、幹事会の議を経て支部長が決定します。
- ◇ 決定後、選考結果について、学校園長と応募者に文書にて通知します。

#### (2) 選考基準

- ① 教育課程に位置付けられた研究実践で、創造性に富み合理的な内容であること。
- ② 幼児や児童生徒の成長のようす、学校や地域の変容の姿が示されていること。
- ③ その実践内容は価値が高く、他の学校や学級でも活用できること。

### 6 表彰式、副賞の贈呈

- ◇ 最優秀賞となりました実践報告は、弘済会しが教育賞表彰式にて表彰状を授与します。
- ◇ 優秀賞、優良賞となりました実践報告については、当支部参事または役員が学校を訪問し、表彰状と副賞目録の贈呈をします。
- ◇ 副賞金は、指定された口座に振り込みます。

◇ 入選となった実践報告については、応募者の所属校へ QUO Card を郵送します。

## 7 成果の公表

◇ 「最優秀賞」に選考された応募については、成果等を公開するために電子データで実践報告を提出していただきます。（メール添付または CD-ROM 等で提出してください。）

◇ 提出いただいた実践報告は、当支部ホームページに掲載します。

## 8 その他

◇ 入賞の有無、様式のいずれかを問わず、これまでの応募内容と類似のものは応募済みとします。

◇ 「振込口座報告書」は、優良賞以上の受賞が確定しましたら提出いただきます。

◇ 提出された応募関係書類の返却はしません。

◇ 虚偽記載、他論文の不正使用、応募要件を満たしていない場合は、当該応募を無効とするとともに、受賞後に明らかになったときは副賞の返還を求めます。

◇ 選考結果の詳細情報および採否理由についての問い合わせには回答しません。

◇ 応募関係書類様式等は、弘済会滋賀支部ホームページからダウンロードできます。

## 9 問い合わせ先

公益財団法人 日本教育公務員弘済会滋賀支部

〒520-0043 大津市中央四丁目13番10号

TEL : 077-526-1356 FAX 077-526-1869

E-mail : jigyo@shiga-kyoko.jp URL : <https://www.shiga-kyoko.jp>

## 「ユース部門」実践報告の作成について

1 次の（１）と（２）を必ず作成して応募してください。

※応募できる方は、応募時において満36歳未満の教職員（臨時・非常勤の講師等を含む）です。

（１）応募書

\* 記載項目

- ・ 応募者氏名、勤務先校名、勤務先学校電話番号、メールアドレス、採用年度（講師は記入不要）、生年月日・年齢、実践された年度を記載してください。
- ・ 研究主題と研究副題（副題は設定されていれば記載してください。）

（２）実践報告

\* 様式 A4判片面1ページ横書き 本文1,600字程度（MS明朝 フォントサイズ10.5）

- ・ 弘済会しが教育賞【ユース部門】実践研究報告様式を、当支部ホームページからダウンロードして作成してください。

《応募者記載欄》

- ・ 記載事項は、勤務校園名、職名、氏名、研究主題・副題とします。
- ※ 学校名は県名・市町（町立の場合は郡も）を含め、正確に記載してください。
- ※ グループでの応募者はグループの代表者とします。
- 所属学校をグループ名に換えて応募することも可能です。

《本文》

- ・ 所定の記載枠内に、本文及び図表・写真等の資料を収めてください。
- ・ 上記と異なる様式や不備がある状態で応募した場合、選考の対象外となることがあります。
- ・ 「応募書」と「実践報告」に記載する氏名等の情報は、不一致がないようにしてください。

2 実践報告の書き方

- ① 報告は横書きとします。
- ② 文字は常用漢字、現代かなづかいを使用してください。
- ③ 小見出しや文章の書き出しの前は、ひとマスあけてください。
- ④ 図表・写真等の資料の留意事項
  - ・ 掲載図表や写真等の資料は印刷時に見にくくならないよう、鮮明な内容に配慮してください。
  - ・ 所定のA4判1ページ内に収まる分量とし、本文の中に貼り付けまたはデジタルカメラ、スキャナー等で撮影または取り込んだものにしてください。
  - ・ 補足資料として取り扱う場合は、その内容について本文中に記載してください。